

研究会報告

1 令和4年度 小学校家庭科夏季実技研修会実施報告

- (1) 期 日 令和4年8月4日(木)
- (2) 会 場 松山市立垣生小学校
- (3) 日 程

9:30~10:00	受付
10:00~10:10	開会挨拶
10:10~11:50	研修
11:50~12:00	閉会挨拶

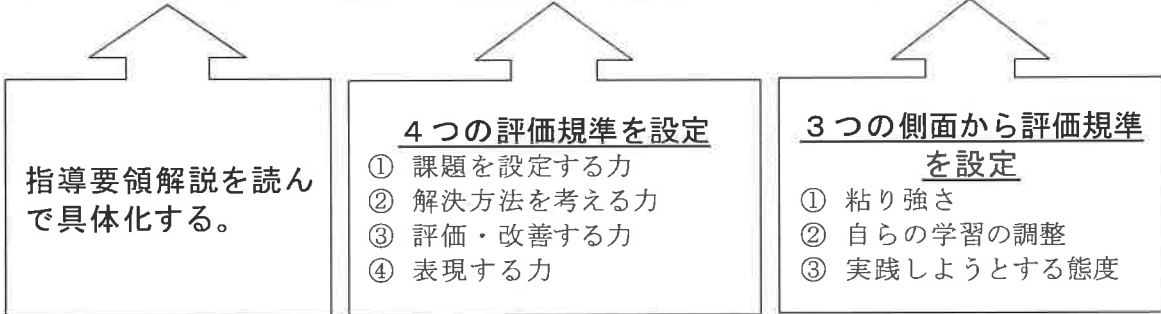
(4) 研修内容

「家庭科における指導と評価の計画」

令和3年2月26日に行われた「愛媛県技術・家庭科教育研究会 家庭分野 評価研究会」における前文部科学省教科調査官 筒井 恭子先生の御指導の伝達講習と、それに基づく評価規準の作成

第5学年「おいしく作ろう 伝統的な日常食 ごはんとみそ汁」の題材の指導計画を例として、内容のまとまりごとの評価規準の設定の仕方や題材の目標と評価規準の関係、具体的な評価規準の設定の仕方を確認した。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① ……について理解している。 ② ……を理解しているとともに、適切にできる。	① ……について問題を見だし課題を設定している。 ② ……について考え、工夫している。 ③ ……について、実践を評価したり、改善したりしている。 ④ ……について、課題解決に向けた一連の活動について、考えたことを分かりやすく表現している。	① ……について、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ② ……について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。 ③ ……について工夫し、実践しようとしている。



その後、様々な内容の題材を分担して、具体的な評価規準や指導と評価の計画を作成した。ここで集まった資料については、今後情報共有を行い、来年度以降の実践の参考に予定である。